

「リーマン面・不連続群論」研究集会

平成 14 年度科学研究費補助金 (代表者 野口潤次郎, 研究種目: 基盤研究 (A) (1), 研究課題: 複素解析構造の総合的研究, 課題番号: 13304009, および代表者 中西敏浩, 研究種目: 基盤研究 (B), 研究課題: 不連続群論とリーマン面の射影構造の研究, 課題番号 13440045) の補助を受けまして、下記の要領で標記研究集会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

記

日時 2003 年 1 月 24 日 (金) 13:15 – 1 月 26 日 (日) 15:30

場所 東広島市鏡山 1-3-1 広島大学理学部数学教室大講究室 (B 棟 707)

プログラム

1 月 24 日 (金)

13:15 – 14:15 笹井 理恵 (広島大学・理)

リーマン面の二次微分に付随する変形について

14:30 – 15:30 橋本 義武 (大阪市大・理)

トレミーの定理とプリュッカー関係式

15:45 – 16:45 辻 元 (東工大・理)

高次元代数多様体のモジュライ空間の構成とその関数論的性質

17:00 – 18:00 増本 誠 (山口大・理)

種数 2 の閉リーマン面の周期行列

1 月 25 日 (土)

09:30 – 10:30 松崎 克彦 (お茶の水女子大・理)

The reduction of Teichmüller spaces

10:45 – 11:45 藤川 英華 (東工大・理)

リーマン面の双曲幾何学的性質と自己擬等角写像

13:15 – 14:15 中井 三留 (名工大・名誉教授)

無限葉平面の一般化型問題

14:30 – 15:30 *正岡 弘照 (京都産業大・理) 瀬川 重男 (大同工大)

$\hat{C} \setminus \{0\}$ の Heins 型被覆面の調和次元の擬等角不変性について

15:45 – 16:45 宮地 秀樹 (大阪市大・理)

Semiconjugacy between actions of topologically tame Kleinian groups

17:00 – 18:00 作間 誠 (大阪大・理)

Variations of McShane's identity

1月26日(日)

09:30 – 10:30 栗林 泉 (浜松大) *早川 圭蔵 (中央大)

Dihedral な対称性を持つフックス群のある系列について

10:45 – 11:45 堀内 龍太郎 (同志社大・工)

種数 1 のコンパクトリーマン面の変形

13:15 – 14:15 岡井 孝行

Hyperbolic $4g$ -gon obtained from (possibly non-Fuchsian) $PSU(1,1)$ -representations of surface groups

14:30 – 15:30 栗林 泉 (浜松大) *木村 秀幸 (愛知産業大)

Fuchs 群が定める Riemann 面とその周期行列

(*は講演者を表す)

備考: プログラムは変更の可能性がございます。最新情報や、その他、アクセスや宿泊に関しては次の web site をご参照下さい。

<http://www.cajpn.org/complex/conf02/RK2002.html>

世話人

志賀 啓成 (東工大・理)

中西 敏浩 (名古屋大・多元)

松崎 克彦 (お茶の水女子大・理)

須川 敏幸 (広島大・理)

連絡先

須川 敏幸

〒739-8526 東広島市鏡山 1-3-1 広島大学大学院理学研究科数学教室

Tel/Fax (0824) 24-7358 E-mail: sugawa@math.sci.hiroshima-u.ac.jp